



【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	岩沼市家庭教育支援チーム URL : http://www.city.iwanuma.miyagi.jp/documents/happychild.pdf
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	岩沼市南部地区総合福祉プラザ(岩沼みなみプラザ)
活動範囲	岩沼市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	16 人 主任児童委員 3名、子育てサポーターリーダー 4人、 子育てサポーター 2人、地域ボランティア 7名
具体的な活動内容	<p>◎子ども・子育て情報紙「Happy チャイルド カレンダー」の作成</p> <p>○「子ども・子育て支援関係施設の行う事業を一覧で見たい」という市民の声をきっかけに、市民と行政が協働で情報紙を作成。</p> <p>○小中学校・子ども会の行事も掲載することで、幅広い年齢層の保護者に対応。</p> <p>○発行部数は約1100部。約60施設に配布。 ※施設は幼稚園、保育所、病院、スーパー等</p> <p>○作成工程</p> <p>①編集: 子ども・子育て支援関係施設の事業や小中学校・子ども会の行事の日程確認。コラム作成。レイアウト等について話し合い。</p> <p>②校正: 電子メールでやり取りしながら、メンバー全員で校正。</p> <p>③印刷: 季節に合わせた色の用紙に印刷。1年に2～3回カラー印刷。 子育て支援関係のチラシがある場合は、情報紙とチラシをホッチキスで止める作業。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>

	<p>④配布：施設ごとに担当を決め配布。店頭等に置かせていただいたり、民生委員等を通して地域全体に広めたりする。</p> <p>⑤ホームページ：市のホームページでも閲覧できるようにする。</p>
<p>活動を通して感じていること (成果、課題など)</p>	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ○若い世代から「楽しみにしている」という声が聞かれる。 ○手渡しする場合もあるので、子育て世代の方との繋がりを感じる事ができて嬉しい。 ○民生委員に知らせることで市内全地域に広がる事ができた。 ○ホームページに載せたことで、スマートフォンで活用している若い母親が増えている。 ○訪問型事業「こうのとりの干屋さん」と連携し、訪問する際に配布できている。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ●若い世代も活動に参加してもらえるようにしなければならない。 ●パソコンで作成できる人を増やす必要がある。 ●愛読している方の声を取材して掲載するなど、内容の工夫が必要。 ●店舗や病院など、置いてもらえる場所を増やす。 ●子育て事業の掲載希望団体が増えているが、すべてを掲載するのは難しい状態。どこまで載せるかを決めていく必要がある。